

貧酸素水塊速報 (2012年)

【発行】 ○ 千葉県水産総合研究センター 千葉県農林水産技術会議
 ○ 神奈川県水産技術センター 内湾底びき網研究会連合会

【協力】 千葉県環境研究センター 東京都環境局
 第三管区海上保安本部 (独)国立環境研究所
 ○ モニタリングポスト(海上保安庁, 国土交通省)
 (今回の速報は“○”の機関の観測データを使用して作成しました)

平成24年5月7日観測結果

貧酸素水塊は内湾北部に見られましたが、底層のDOが2ml/L以上はあるので、貧酸素化はまだそれほど強くはなっていません。

海面水温は18～20℃、赤潮は見られませんでした。

浦安から京浜港にかけては、河川水の影響により塩分が極度に低下していました。

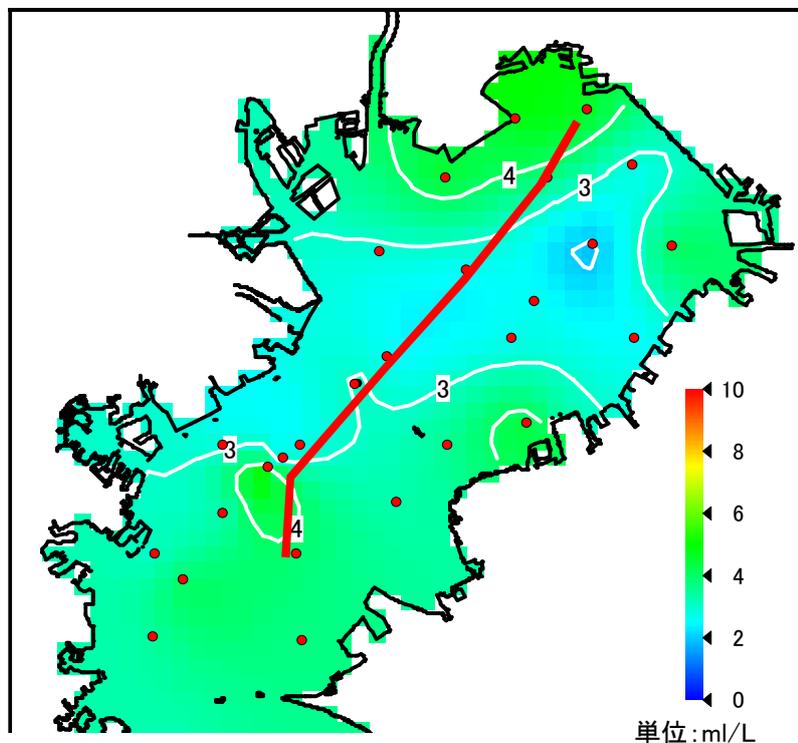


図1 底層の溶存酸素量分布 (赤線は縦断ライン)

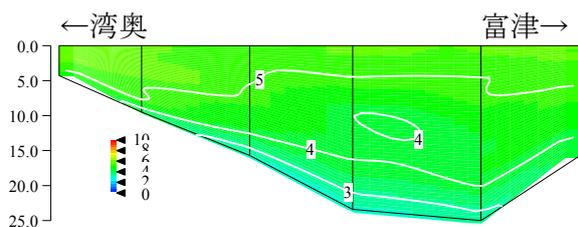


図2 縦断ラインでのDO鉛直分布

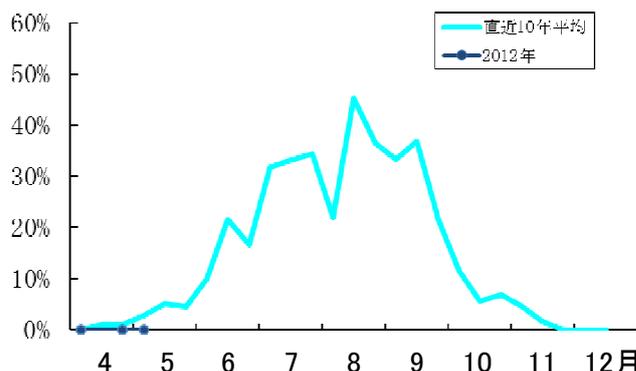


図3 貧酸素水塊の規模